

第1号議案 平成30年度事業報告および収支決算書審議の件

I. 役員

代表理事・会長 国際対外交流 兼 事業企画担当
土田 直行

業務執行理事・副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当
尾原 祐三 (将来構想会議)

業務執行理事・副会長 会長補佐、財務 兼 庶務・渉外
兼 会員担当
月橋 文孝 (将来構想会議)

業務執行理事・北海道支部長
川崎 了 (事業企画)

業務執行理事・東北支部長
駒井 武 (事業企画)

業務執行理事・関東支部長 春季大会担当
山口 勉功 (事業企画)

業務執行理事・関西支部長
バラチャンドラン・ジャヤデワン (事業企画)

業務執行理事・九州支部長 秋季大会担当
中島 邦彦 (事業企画)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括
岩月 栄治 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 プレス・素材部門委員会グループ 統括
小俣 孝久 (表彰・奨学、春季・秋季大会、事業企画)

業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括
廣吉 直樹 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 編集及び出版担当
笹木 圭子 (編集及び出版)

業務執行理事 春季・秋季大会委員会担当
伊藤真由美 (事業企画)

業務執行理事 教育及び人材育成担当
小山 和也 (事業企画)

業務執行理事 標準化担当
福井 勝則 (教育及び人材育成)

理事 村上 進亮 (教育及び人材育成)

理事 築城 修治 (表彰・奨学)

理事 下田 直之 (表彰・奨学)

理事 大高 信之 (事業企画)

理事 齊藤 雅典 (事業企画)

理事 白鳥 寿一 (事業企画)

監事 西川 信康

監事 加藤 元彦

II. 会員

平成30年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
正会員	1,718	70	153	15	62	9	1,673	△45
学生会員	189	120	57		9	62	199	10
計	1,907	190	210	15	71	71	1,872	△35
賛助会員	62	1					63	1
口数	390	1					391	1

支部別個人会員数、代議員数一覧

支部	会員数		代議員数 (定数)	
	30年度末	増減	29年度	30年度
北海道	111	△8	7	6
東北	308	△6	20	19
関東	849	11	57	59
関西	331	△11	24	24
九州	213	△22	14	14
海外	60	1	0	0
計	1,872	△35	122	122

III. 事務局

事務局長 宇都宮公昭 (統括/2018年4月～)

事務局顧問 岡部 進 (統括補佐/2018年4月～)

事務局次長 松崎 貴子 (統括補佐/人材育成、会員、総務、受託事業)

事務局職員 高野 智和 (総務、会館管理、システム管理、受託事業)

事務局職員 尾野満里乃 (経理、受託事業)

事務局職員 富田明日香 (総務、広報、受託事業)

臨時雇用職員 鶴岡 伸一 (経理、受託事業)

臨時雇用職員 中川智津子 (総務、広報、受託事業
/2018年12月～)

臨時雇用職員 藤平 圭子 (経理、受託事業
/2019年1月～)

業務委託 児玉 幹夫 (編集)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総会

○第142次定時社員総会

開催日 平成30年3月28日(水)

会場 東京大学 本郷キャンパス
工学部2号館213号講義室
(東京都文京区本郷7-3-1)

出席者 本人出席 47名

委任状提出 39名

議決権総数 86個

代議員総数 122名の過半数であり総会成立

- 議事
- 1)平成29年度事業報告および収支決算書審議の件
 - 2)理事および補欠の理事選任の件
 - 3)監事選任の件
 - 4)議事録署名人選任の件
- 【報告事項】
- 5)平成29年度公益目的支出計画実施報告書
 - 6)平成30年度事業計画および収支予算書
 - 7)平成30年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第1回理事会(平成30年度)

開催日 平成30年3月13日(火)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 11名

監事 2名

- 議事
- ・定足数の確認、議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶

【審議事項】

- 1)前回(平成29年度第6回)理事会議事録案審議
- 2)入会・退会案 審議
- 3)共催・協賛等案 審議
- 4)平成29年度支部教育事業助成案 審議
- 5)第142次定時社員総会議案及び招集案 審議

【報告事項】

- 6)「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 7)「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 8)「教育及び人材育成」、「財務」担当業務執行理事 報告
- 9)「庶務、渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事 報告
- 10)「国際対外交流」、「事業企画、立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 11)支部統括および「行事及び大会」業務執行理事 報告
- 12)部門委員会グループ統括業務執行理事 報告
- 13)その他

○第2回理事会

開催日 平成30年3月28日(水)

会場 東京大学 本郷キャンパス
工学部2号館212号会議室
(東京都文京区本郷7-3-1)

出席者 理事 20名

監事 2名

- 議事
- 1)会長、副会長選定の件
 - 2)会長代行順位決定の件
 - 3)業務執行理事選定の件

○第3回理事会

開催日 平成30年4月27日(水)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 16名

監事 2名

- 議事
- ・定足数および議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶
 - ・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1)前々回(平成30年度第1回)理事会議事録案 審議
- 2)前回(平成30年度第2回)理事会議事録案 審議
- 3)入会・退会案 審議
- 4)共催・協賛等案 審議
- 5)平成30年度運営方針案および理事担当職務案 審議
- 6)平成30年度選挙管理委員選任案 審議
- 7)事務局長交替および新事務局体制案 審議
- 8)春季・秋季大会案 審議
- 9)将来構想会議の進め方案 審議

【報告事項】

- 10)事務局 報告
- 11)「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 12)「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 13)「国際対外交流」、「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 14)「編集・出版」担当業務執行理事 報告
- 15)「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 16)「支部統括」、「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 17)部門委員会グループ統括業務執行理事 報告
- 18)その他

○第4回理事会

開催日 平成30年7月9日(水)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 13名

監事 1名

- 議事
- ・定足数および議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶

【審議事項】

- 1)前回(平成30年度第3回)理事会議事録案 審議
- 2)入会・退会案 審議
- 3)共催・協賛等案 審議
- 4)平成30年度役員業務分担案 審議
- 5)春季大会決算案 審議
- 6)分科会設置案 審議
- 7)第143次定時社員総会の日程案 審議

- 8) 旅費規程改定案 審議
- 9) CPD 協議会脱会案 審議
- 10) 日本鉱業振興会「少壮研究者による海外科学技術調査」候補者推薦案 審議

【報告事項】

- 11) 事務局 報告
- 12) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 13) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告
- 14) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 15) 「財務」「庶務・渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事 報告
- 16) 「国際対外交流」、「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 17) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 18) 支部統括、「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 19) 部門委員会グループ統括業務執行理事 報告
- 20) その他

○第5回理事会

開催日 平成30年10月9日(水)
 会場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 理事 16名
 監事 2名

議事 ・定足数および議事録署名人の確認
 ・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(平成30年度第4回)理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 平成31年度代議員改選定数案 審議
- 5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長(次々期会長)候補理事候補者の理事会推薦案 審議
- 6) 規程改定(理事会・委員会等旅費・交通費規程一般社団法人資源・素材学会細則)案 審議
- 7) 東レ科学技術賞および東レ科学技術助成の推薦案 審議

【報告事項】

- 8) 事務局報告
- 9) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 10) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 11) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 12) 「庶務・渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事 報告
- 13) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 14) 「国際対外交流」、「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 15) 「支部統括」、「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 16) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 17) その他

○第6回理事会

開催日 平成30年12月19日(水)
 会場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 理事 17名

監事 2名
 議事 ・定足数および議事録署名人の確認
 ・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(平成30年度第5回)理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 平成30年度表彰案 審議
- 5) 平成30年度支部教育事業助成金制度案 審議
- 6) 秋季大会決算案 審議
- 7) 第143次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者案 審議
- 8) 平成31年度事業計画、収支予算案 審議
- 9) 規程改定(一般社団法人資源・素材学会細則、一般社団法人資源・素材学会表彰・奨学規程、一般社団法人育児介護休業規程)案 審議
- 10) 前事務局長の嘱託契約延長案 審議

【報告事項】

- 11) 事務局報告
- 12) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 13) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 14) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 15) 「財務」、「庶務・渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事 報告
- 16) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 17) 「国際対外交流」、「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 18) 「支部統括」、「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 19) 部門委員会グループ統括業務執行理事 報告
- 20) その他

(3) 幹部会

○平成30年特別幹部会

開催日:平成30年4月20日(火)

会場:住友会館

出席者:土田直行(会長)、尾原祐三(副会長)、月橋文孝(副会長)

陪席:宇都宮公昭(事務局長)

岡部 進(顧問)

【打合せ事項】

- 1) 平成30年度役員業務分担
- 2) 将来構想会議の進め方

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長:土田直行>

産学官連携、国際連携を主とする学会の活性化に向けて、平成29年度に設置した「将来構想委員会」を「将来構想会議」に改編し、大学および産業界からの意見・要望に基づいた施策とロードマップを策定した。

<意見交換会>

- 第1回「産業界意見交換会」
開催日：平成30年5月8日(火)
会場：住友金属鉱山株式会社
- 第2回「産業界意見交換会」
開催日：平成30年6月19日(火)
会場：JXグループ六本木クラブ
- 「大学・産業界意見交換会」平成30年7月2日(木)
開催日：平成30年7月2日(木)
会場：住友金属鉱山株式会社
- 秋季大会企画講演「資源・素材学会の将来構想」
開催日：平成30年9月11日(火)
会場：福岡工業大学
- 分科会
開催日：平成30年9月19日(水)、9月26日(水)
9月27日(木)
会場：住友金属鉱山株式会社
- 拡大幹部会
開催日：平成30年10月3日(水)
会場：住友金属鉱山株式会社
- 支部、部門委員会との意見交換会
北海道支部：平成30年8月30日(木)、12月5日(水)
東北支部：平成30年8月31日(金)、10月29日(月)
関東支部：平成30年8月23日(木)、12月3日(月)
関西支部：平成30年7月31日(火)、11月5日(月)
九州支部：平成30年8月28日(火)、11月6日(火)
石灰石鉱業協会：平成30年11月8日(木)
地球・資源グループ：平成30年8月30日(木)、
11月29日(木)
プロセス・素材グループ：平成30年8月31日(金)
環境・リサイクルグループ：平成30年8月30日(木)

2. 財務委員会 <委員長：月橋文孝>
乃木坂ビル3階C室の賃貸契約が平成30年8月31日に終了した。その後、平成30年9月1日より公益社団法人日本工学会と賃貸契約を締結した。

3. 編集・出版委員会 <委員長：笹木圭子>

<論文誌委員会>

- 平成30年度第1回「論文誌委員会」
開催日：平成30年3月6日(火)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室
- 平成30年度第2回「論文誌委員会」
開催日：平成30年6月18日(月)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室
- 平成30年度第3回「論文誌委員会」
開催日：平成30年12月11日(火)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室

<会報誌委員会>

- 平成30年第1回「会報誌委員会」
開催日：平成30年3月26日(月)
会場：東京大学 本郷キャンパス
工学部3号館 2階 32号講義室
- 平成30年第2回「会報誌委員会」

開催日：平成30年9月9日(日)

会場：福岡工業大学 A棟1階 A11 講義室

<会報誌委員会幹事会>

- 平成30年第1回会報誌委員会幹事会
開催日：平成30年6月21日(木)
会場：資源・素材学会4階会議室

<Materials Transaction 編集委員会>

- 平成30年Materials Transactions 編集委員会
開催日：平成30年8月17日(金)
会場：オフィス東京 A4 会議室

4. 国際交流委員会 <委員長：土田直行>

Copper2019 および Lead&Zinc2020 に向けての国際組織委員会 (IOC) の電話会議に参加した。また、将来構想会議のなかで資源・素材学会の国際化に向けた議論を進めた。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：尾原祐三>

- 平成30年度第1回表彰・奨学委員会
開催日：平成30年5月30日(水)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成30年度第1回論文賞審査委員会
開催日：平成30年8月3日(金)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成30年度第2回論文賞審査委員会
開催日：平成30年11月22日(木)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成30年度第2回表彰・奨学委員会
開催日：平成30年12月17日(月)
会場：資源・素材学会4階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長：月橋文孝>

MMIJ ホームページの一部コンテンツの充実を図った。また、平成30年度の将来構想会議のなかで、大学や企業からの意見を基に会員サービスの向上に向けた議論を進めた。

7. 人材育成委員会 <委員長：小山和也>

資源・素材教育センター「資源・素材塾2018」の項、参照。

8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>

本会が「原案作成団体」として登録されており、見直し等の責任を担う JIS 規格6件および ISO/TC82 についてのフォローを引き続き行っている。

9. 事業(秋季大会)委員会 <委員長：中島邦彦>

九州支部活動の項、参照

10. 事業(春季大会)委員会 <委員長：山口勉功>

関東支部活動の項、参照

11. 春季・秋季大会委員会 <委員長：伊藤真由美>

春季・秋季大会を活性化するため、開催時期の変更

や新企画立ち上げ等、積極的に改革を進めている。

- 平成 30 年度第 1 回春季・秋季大会委員会
開催日：平成 30 年 4 月 12 日（木）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 30 年度第 2 回春季・秋季大会委員会
開催日：平成 30 年 7 月 3 日（火）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 30 年度第 3 回春季・秋季大会委員会
開催日：平成 30 年 10 月 16 日（火）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 30 年度第 4 回春季・秋季大会委員会
開催日：平成 30 年 12 月 26 日（水）
会 場：資源・素材学会 4 階会議室

(5) 選挙管理委員会

平成 30 年度選挙管理委員会

委員長：永井 崇

委 員：天満則夫、和嶋隆昌

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出 版

1. 論文誌「Journal of MMIJ」

オープンアクセス版になって 3 年目。次なるステップ Web of Science や Scopus といった文献データベースへの登録のための調査を継続するなか、最初に取り組むべきは学会ウェブサイトの英語版の公開であり、英語圏からの閲覧や論文投稿がオープンでなければならないことがわかった。来年より、学会ウェブサイトの学会誌に関わるページから英訳の準備に入ることになった。

本年の年間公開論文数は、一般論文が昨年の 25 本から 13 本へと大幅に落ち込んだ反面、特集号が 2 企画公開したため、総ページ数は昨年とほぼ同数となった。投稿数（審査中および不採択の原稿を含む）は 34 本で昨年より 14 本マイナスとなっている。

「Journal of MMIJ」134 巻（2018 年）第 1～12 号の年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年	内容、 ()内は編数
総説	7	(1)
論説	0	△41
論文	108	(13)
報告	9	△103
渡邊賞	14	5
石炭特集	29	29
		総説(1)、論説(0)、 論文(2)、報告(1)

武甲山特集	63	63	巻頭言(1)、総説(0)、論説(0)、論文(6)、報告(0)
合計	230	3	

2. 会報誌「季刊 資源と素材」

創刊から 3 年目。本誌は、①アカデミック ②インダストリー ③ネットワーキング ④ヒストリー ⑤エッセイ ⑥情報提供の 6 つで構成されている。3 年目に入り、終わりに近づいている連載もあるが、代わりの新企画も順調に準備できている。

「季刊 資源と素材」3 巻（2018 年）新年号～秋号の年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年	内容、 ()内は編数
アカデミック	85	35
		書評(1)、この問題を解いてみる！(3)、湿式の注目文献(2)、分析・実験装置紹介(2)、明治日本の産業革命遺産(2)、石の上にも三年(2)、鉱物処理リレー講座(2)、バイオハイドロメタラジのすゝめ(1)
インダストリー	18	△1
		CSR(1)、安全とヒヤリハット(1)、鉱山・製錬所・事業所の紹介(2)、職場紹介(2)
ネットワーキング	47	4
		若手研究者・技術者の紹介(8)、新春 会長・副会長対談(1)、OB OG の輪(4)、会員のひろば(4)、産官学ニューウェーブ(4)
ヒストリー	97	37
		製錬の歴史－串木野－(4)、製錬の歴史－希土類－(3)、製錬の歴史－別子銅山－(1)、たかしの扉(4)

エッセイ	51	9	資源と素材と趣味 (2)、鉱物ものがたり(4)、陳の突撃レポート(2)、MMIJなんでも比較情報室(1)、資源・素材系女性をつぶやき(2)、ちよらくんと小石(4)、研究者・技術者の眼差し(2)
小計(A)	298	84	
資源・素材塾報告	29	4	
支部/部門委員会活動報告ほか	35	1	支部(教育)活動報告(9)、部門委員会報告(1)、現場担当者会議聴講記(1)
国際会議参加報告	11	11	(4)
J. of MMIJ および MT 抄録	18	6	
Journal of MMIJ 総説・論説・渡辺賞転載	46	△3	(5)
行事カレンダー	86	19	会告、会員入退会、マイページお知らせ、書籍案内、部門委員会入会案内、会報誌委員主な担当
大会案内	23	△2	春(2)、秋(3)
事務局から	5	1	(4)
会長挨拶	1	0	(1)
役員紹介/受賞者一覧	11	0	(1)
大会記・見学記	18	2	春(1)、秋(1)
事業報告他	51	0	事業報告、決算事業計画、予算
目次	4	0	(4)
表紙(含・広告)	10	△3	表1+表2+表3+表4 (本会広告は含まず)
小計(B)	348	36	
合計(A+B)	646	120	

3. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集

春季大会プログラム・要旨集 平成30年度(2018年) 91 p.

春季大会講演集 平成30年度(2018年) Web 公開
大会プログラム・要旨集 資源・素材(福岡) 146 p.
大会講演集 資源・素材(福岡) Web 公開

4. 平成30年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集
一昨年度より日本鉱業協会主催、資源・素材学会共催の「全国鉱山・製錬所現場担当者会議」の資料集を全部門を対照に収録し、会員限定でWeb公開している。

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成30年3月27日(火)～29日(木)
会場 東京大学 本郷キャンパス
参加者 495名(正会員284、学生会員49、非会員156、招待6)

企画講演 51件(8セッション)

「温暖化防止のためのCCS」
「土壌・水環境と休廃止鉱山のグリーン・レメディエーション」
「粉体精製工学部門委員会学生賞セッション」
「銅電解における高電流密度電解とそれに伴う不動態化」
「包括的な資源利用の高効率化に向けて」
「鉱業史」
「選鉱・リサイクルにおける自動識別・制御技術」
「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」

一般講演 105件(6セッション)

交流会 東天紅 上野本店

参加者 155名

○秋季大会

開催日 平成30年9月10日(月)～13日(水)

会場 福岡工業大学

参加者 631名(正会員363名、学生会員97名、非会員168名、招待3名)

*参加登録と会費徴収のオンライン決済を導入
企画講演 117件(20セッション)

「製錬工程における副産物のニッケル回収の現状と課題」
「非鉄金属製錬における産学連携の推進」
「最近の採掘技術に関するトピック」
「鉱山保安のための新技術」
「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」
「低炭素社会構築のためのCCS」
「粉体精製工学への熱い思い」
「環境資源循環のためのバイオハイドロメタラジー」
「自然力活用型坑廃水処理の実用化～課題とブレイクスルー～」
「博士課程リーディングプログラムを振り返って」
「土壌汚染と休廃止鉱山のグリーン・レメディエーション」
「資源・素材学会の将来構想」
「第4回資源・素材塾ネットワークング」
「日本鉱業振興会調査研究委員会(やろう会)企画
—鉱山開発・岩盤工学に関する研究の最前線—」
「水圧刺激・水圧破砕技術の最新動向」
「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」

「鉱業史」
「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」
「包括的な資源利用の高効率化に向けて」
「ワイヤロープ」

一般講演 68 件 (10 セッション)
ポスター発表 一般 2 件、若手 97 件
交流会 福岡工業大学 FIT カフェ
参加者 148 名

企業展示 1 件

「鉱山 VR システム体験会」

見学会 (9 月 13~14 日)

・金鉱山コース

住友金属鉱山株式会社 菱刈鉱山

参加者 10 名

・素材・リサイクルコース

光和精鉱株式会社 戸畑製造所、

TOTO 株式会社 小倉工場および TOTO ミュージアム

参加者 18 名

(3) 国際会議「ISME-XV」(15th International Symposium on Mineral Exploration)

2018 年 11 月 26 日 (月) から 28 日 (水) の間、京都大学 国際イノベーション棟 シンポジウムホールにおいて、探査工学部門委員会の主催で開催した。

講演会登録者：95 名

出 展 : 6 団体

(4) 表 彰

平成 29 年度表彰 (平成 30 年 3 月表彰)

【第 92 回渡辺賞】(2 件)

○山口梅太郎 (東京大学名誉教授)

「武甲山長大残壁安定化のための管理および保全への貢献」

○黒川晴正 (住友金属鉱山株式会社 取締役専務執行役員 材料事業本部長)

「住友金属鉱山株式会社における新貴金属精製プロセス開発と商用化への多大な功績」

【第 20 回学術功績賞】(1 件)

○金子勝比古 (北海道大学名誉教授)

「鉱山保安学における岩盤の破壊と制御に関する研究」

【第 43 回論文賞】(3 件)

○「岩盤タンクの気相圧変化による傾斜応答を用いたタンクの力学的安定性評価」

[Journal of MMIJ, 133(2017), 98-106]

廣岡 知、山口達也 (J X 金属探開株式会社)、

渡部利文、山本順也、城代邦宏 (日本地下石油備蓄株式会社)、保田尚俊、塚田和彦、小池克明、朝倉俊弘 (京都大学)

○「Ti の新製錬プロセスの実用化に向けた TiCl₄ の Mg 還

元による Bi-Ti 合金の連続生成」

[Journal of MMIJ, 132(2016), 199-206]

岸本章宏、倉満晶子、土橋一輝、宇田哲也 (京都大学)

○「Silicate Covering Layer on Pyrite Surface in the Presence of Silicon-Catechol Complex for Acid Mine Drainage Prevention」

[Materials Transactions, 56(2015), 1733-1741]

Mutia Dewi Yuniati (Kyushu University, Indonesian Institute of Sciences), Tsuyoshi Hirajima, Hajime Miki, Keiko Sasaki (Kyushu University)

【第 43 回奨励賞】(2 件)

○ 早野 明 (国立研究開発法人日本原子力開発研究機構 幌延深地層研究センター 研究員)

「地質・地質構造調査技術に関する研究」

○ 上田高生 (国立研究開発法人産業技術総合研究所 環境管理研究部門 研究員)

「鉱石等の単体分離状態評価技術の開発」

【第 19 回若手ポスター賞】(6 件)

○「捕収剤溶液中におけるマイクロバブルのゼータ電位とその分布」

塚越詩織、日下英史、陳 友晴、楠田 啓、馬淵 守 (京都大学)

○「Carrier-microencapsulation using Al-catechol complex for suppressing arsenic release from arsenopyrite」

Ilhwan Park, Kensuke Seno, Kagehiro Magaribuchi, Carlito Baltazar Tabelin, Mayumi Ito, Naoki Hiroyoshi (Hokkaido University)

○「Immobilization of borate from the discharged water in mining activity by co-precipitation with hydroxyapatite」

Yoshikazu Hayashi, Binglin Guo, Tsuyoshi Hirajima, Keiko Sasaki (Kyushu university)

○「Ni/CdS 系光触媒における Ni 助触媒の存在状態と光触媒活性の相関」

岩間守弘、横山 俊、篠田弘造、高橋英志、田路和幸 (東北大学)

○「水溶液中での鉄錯体制御による金属鉄ナノ粒子合成法の開発」

牛田勝也、横山 俊、高橋英志、田路和幸 (東北大学)

○「金属有機構造体(MOFs)を用いたガス分離薄膜の開発」

脇本和輝、楠田 啓、シバニア イーサン、ガリ ベヘナム (京都大学)

平成 30 年度表彰 (2019 年 3 月表彰)

【第 93 回渡辺賞】(1 件)

○独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC) 金属資源技術部

「海底熱水鉱床採鉱・揚鉱パイロット試験における世界初の連続揚鉱の成功」

【第 21 回学術功績賞】(2 件)

- 板倉賢一(室蘭工業大学)
「鉱山保安のための可視化情報処理に関する研究」
- 前田正史(東京大学)
「高温プロセス研究および金属業界に対する広範かつ多大な貢献」

【第 44 回論文賞】(3 件)

- 「Modeling of Complete Stress-Strain Curves and Time-Dependent Behaviors of Rocks under Uniaxial Tension」
[Materials Transactions, Vol. 59, No. 5 (2018) 747 - 753]
Kimihiro Hashiba, Katsunori Fukui, Minami Kataoka (The University of Tokyo)
- 「Effect of Chloride Ions in Electrowinning Solutions on Zinc Deposition Behavior and Crystal Texture」
[Materials Transactions, Vol. 58 No. 10(2017) 1418 - 1426]
Keisuke Kashida, Satoshi Oue, Hiroaki Nakano (Kyushu University)
- 「Effective Alloying Treatment for Platinum Using Iron Chloride Vapor」
[Materials Transactions, Vol. 59, No. (2018) 88-97]
Yu-ki Taninouchi, Toru H. Okabe (The University of Tokyo)

【第 44 回奨励賞】(1 件)

- 片岡みなみ(元東京大学・技術補佐員, 元産業技術総合研究所・テクニカルスタッフ)
「岩石の変形・破壊挙動に関する研究地質・地質構造調査技術に関する研究」

【第 20 回若手ポスター賞】(5 件)

- 「石灰石を原料とした導電性マイエナイト型化合物の選択的気体吸着」
杉山博信、宮澤直己、陳 友晴(京都大学)
- 「硫砒銅鉱バイオリーチングにおける活性炭触媒の影響」
小山恵史、三木 一、笹木圭子、沖部奈緒子(九州大学)
- 「中温条件下における低濃度亜ヒ酸の酸化・不動化に関する研究」
西 瞭平、沖部奈緒子(九州大学)
- 「金属マグネシウムを用いた水溶液からのホウ素除去」
長野暢明、伊藤秀行、高須登実男(九州工業大学)、阪本尚孝(福岡県工業技術センター)、川田勝三(株式会社テツコーポレーション)
- 「磁性蓄冷材料を目指した $\text{Eu}_{1-x}\text{Gd}_x\text{S}$ ($0 \leq x \leq 1$) の合成」
黒田明慧、Tran Nhu Bien、平井伸治(室蘭工業大学)、中村英次(三徳株式会社)

(5) 資源・素材教育センター

夏季集中合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・製錬所等研修を組み合わせた内容で 6 年目、「資源・素材

塾」と名称を変更して 5 年目となる。海外鉱山・製錬所等研修は石炭エネルギーセンターに業務委託して実施した。また、支部教育事業助成制度も 6 年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及び石炭エネルギーセンターの賛助会費の増口に加え、国際資源開発研修センター、日本鉱業振興会、新井科学技術振興財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによる。

「資源・素材塾 2018」の合宿講座は 8 月 26 日～9 月 4 日までの 10 日間、例年同様、都内錦糸町にある DOWA ホールディングスの合宿研修施設をお借りして開催し、学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が 22 名、「非鉄製錬コース」が 20 名である。受講生の内訳は、北海道大学 2 名、室蘭工業大学 1 名、岩手大学 1 名、秋田大学 10 名、東北大学 4 名、千葉大学 1 名、千葉工業大学 1 名、筑波大学 1 名、早稲田大学 6 名、東京大学 3 名、京都大学 1 名、愛媛大学 2 名、九州工業大学 2 名、九州大学 6 名、熊本大学 1 名。また、学年別構成は、学部 3 年生 5 名、4 年生 7 名、大学院修士課程 1 年生 30 名であった。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を一層充実させることができた。また、英語プレゼンテーション演習には、昨年に引き続き英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

合宿期間中の工場見学は、武甲鉱業、菱光石灰工業、秩父太平洋セメントが協調採掘を行っている武甲山の石灰石鉱山、JX 金属日鉱記念館および日立事業所を訪問。関係各位に大変お世話になった。

合宿後に 2 泊 3 日で国内鉱山・製錬所等研修を 2 コース実施し、東北コース(秋田製錬株式会社、旧松尾鉱山新中和处理施設、地熱エンジニアリング株式会社【講義】、松川地熱発電所)に 9 名、西日本コース(彦島製錬株式会社、東邦チタニウム株式会社若松工場、住友金属鉱山株式会社菱刈鉱山)に 11 名が参加した。

さらに海外研修は 9 月 17 日～27 日まで北米および豪州の 2 コースを例年同様石炭エネルギーセンターに業務委託する形で実施。各コース 6 名ずつ、合計 12 名の学生が参加した。

また、「資源・素材塾」は参加人数(研修センターのキャパシティ)に制限があるため、参加出来ない学生達への助成事業を各支部にて実施頂くこととし、20 万円/支部を限度とする助成を実施した。平成 30 年度の助成総額は 5 支部合計 801,100 円。

(6) 鉱業奨学金の貸与

<平成 29 年度選考・30 年度貸与開始>

【大学院修士課程(2 年間)】

田宮佳奈(室蘭工業大学工学部 機械航空創造系学科)

【大学院修士課程(1 年間)】

稲吉晴子(東北大学大学院 環境科学研究科)

【大学院修士課程（1年間）】

山本尚弘（早稲田大学 大学院 創造理工学研究）
<平成30年度選考・31年度貸与開始>
該当者なし

VI 支部

(1) 北海道支部

(7) 日本鉱業振興会助成少壮研究者による
海外科学技術調査

岸本章宏（京都大学大学院 工学研究科・特定助教）
Granata Giuseppe（早稲田大学 理工学術院・助教）

(8) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

- 28-1 「やろう会を中心とした若手研究者・技術者の鉱山開発・維持管理手法の習得および岩盤工学の新たな展開に関する調査研究」
(奈良禎太) 700 千円
- 28-2 「持続可能な資源供給システムに関する調査研究」
(別所昌彦) 500 千円

【継続】

- 29-1 「環境資源循環のためのバイオハイドロメタラジー」
(笹木圭子) 1,000 千円

【新規】

- 30-1 「資源フロンティアの開拓に資する次世代探査手法の開発およびデータサイエンス」
(桑谷 立) 750 千円
- 30-2 「日本型の選鉱・リサイクリング技術の海外展開のための調査研究委員会」
(伊藤真由美) 800 千円
- 30-3 「硫化亜鉛の熔融塩還元による金属亜鉛粉末生成手法の開発」
(鈴木亮輔) 1,000 千円
- (合計) 4,750 千円

(9) 新井科学技術振興財団助成研究

昨年度に引き続き(公財)新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(10) 受託事業

【一般社団法人日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野」における平成30年度技術者教育プログラム認定審査業務

【資源地質学会】事務局業務

【一般社団法人岩の力学連合会】事務局業務

【環境資源工学会】事務局業務

1. 役職

○支部長：川崎了

(任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

○副支部長：広吉直樹，出口剛太

(任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

○幹事：中島一紀，福田大祐，胡桃澤清文，加藤昌治，伊藤真由美，中村大，小玉齊明，石塚師也（～平成30年12月末），エラクネスワラン ヨガラジャ（平成30年6月総会～），大友陽子（平成30年6月総会～），青柳和平（平成30年10月常議員会～）

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学工学部 環境社会工学科
資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成30年6月16日 13:15～13:45

会 場：北見工業大学工学部1号館1階A101講義室
議事および報告：

- [1]平成29年度事業報告および決算報告
- [2]平成30年度事業計画および予算の確認
- [3]平成31年度事業計画および予算案
- [4]平成30, 31年度支部役職

○第1回常議員会

開催日：平成30年4月12日 14:30～16:00

会 場：北海道大学工学部A151室

議事および報告：

- [1]平成29年度事業報告および決算報告
- [2]平成30年度事業計画および予算の確認
- [3]平成31年度事業計画および予算案
- [4]平成30年度支部役職
- [5]平成30年度支部教育事業
- [6]平成30年度若手研究者支援事業
- [7]平成30年度支部総会・春季講演会
- [8]平成31年度支部総会・春季講演会
- [9]平成30年度資源・素材フォーラム

○第2回常議員会

開催日：平成30年10月23日 14:30～16:00

会 場：北大工学部工学部A101室

議事および報告：

- [1]各賞の北海道支部からの推薦
- [2]次期支部長・副支部長の選出
- [3]平成31年度支部選出代議員候補者

- [4]平成 31 年度支部役職
- [5]平成 30 年度資源・素材フォーラム
- [6]平成 31 年度支部総会および春季講演会
- [7]平成 32 年度支部総会および春季講演会

○第 1 回幹事会

開催日：平成 30 年 4 月 12 日 13:00～14:30

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]平成 29 年度事業報告および決算報告
- [2]平成 30 年度事業計画および予算の確認
- [3]平成 31 年度事業計画および予算案
- [4]平成 30 年度支部役職
- [5]平成 30 年度支部教育事業
- [6]平成 30 年度若手研究者支援事業
- [7]平成 30 年度支部総会・春季講演会
- [8]平成 31 年度支部総会・春季講演会
- [9]平成 30 年度資源・素材フォーラム

○第 2 回幹事会

開催日：平成 30 年 8 月 23 日

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]支部会員・行事・会計報告
- [2]支部教育事業助成金
- [3]平成 30 年度若手研究者支援事業
- [4]平成 30 年度資源・素材フォーラム
- [5]平成 31 年度支部総会・春季講演会

○第 3 回幹事会

開催日：平成 30 年 10 月 23 日 13:00～14:30

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]各賞の北海道支部からの推薦
- [2]次期支部長・副支部長の選出
- [3]平成 31 年度支部選出代議員候補者
- [4]平成 31 年度支部役職
- [5]平成 30 年度資源・素材フォーラム
- [6]平成 31 年度支部総会および春季講演会
- [7]平成 32 年度支部総会および春季講演会

※メール持ち回り幹事会 随時開催

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会、見学会】

○支部主催 春季講演会

開催日：平成 30 年 6 月 16 日 14:00～16:30

会 場：北見工業大学工学部 1 号館 1 階
A101 講義室, A106 講義室, A107 講義室

講 演：31 件

講演集：有り

懇親会：オホーツクピアファクトリー

○支部主催 若手見学会

開催日：平成 30 年 6 月 16 日 7:50～13:00

見学先：野村興産（株）イトムカ鉱業所

参加者 19 名

○支部主催 特別講演会 1

開催日：平成 30 年 6 月 16 日 16:45～17:45

会 場：北見工業大学工学部 1 号館 1 階 A101 講義室

講 師：渡邊達也氏（北見工業大学地球環境工学科）

講演タイトル：「寒冷地に潜む斜面崩壊リスク

ー北海道と北極圏、それぞれの特徴ー」

参加者：42 名

共 催：北見工業大学

○支部主催 平成 30 年度北海道資源・素材フォーラム

開催日：平成 30 年 12 月 6 日 13:30～17:30

会 場：北海道大学フロンティア応用科学研究棟

テーマ：「北海道における土壌・水環境と休廃止鉱山

の

グリーン・レメディエーション」

参加者：102 名

後 援：資源・素材学会土壌汚染浄化部門委員会，北

海道環境保全技術協会，産業技術総合研究所地

質調査総合センター地圏資源環境研究部門，北

海道立総合研究機構地質研究所，北海道大学大

学院工学研究院環境循環システム部門

○支部主催 特別講演会 2

開催日：平成 31 年 1 月 17 日 16:30～17:30

場 所：北海道大学工学部材料化学系棟

中会議室 (MC102)

講 師：Serkan Saydam 氏

(Professor of Mining Engineering at the

School of Mining Engineering at the

University of New South Wales)

講演会タイトル：「Off-Earth Mining」

参加者：37 名

○支部共催 特別講演会 1

開催日：平成 30 年 4 月 9 日 16:00～17:00

場 所：北海道大学工学部 A 棟 A101 会議室

講 師：C. T. Aravindakumar 氏（マハトマガンジー

大学 環境・気象学部学部長）

講演会タイトル：「Water related research in Mahatma

Gandhi University, Kottayam」

参加者：23 名

主 催：北海道大学資源・環境国際教育研究拠点構想グ

ループ

○支部共催 特別講演会 2

開催日：平成 30 年 10 月 24 日 13:00～14:30

場 所：北海道大学工学部 C214 講義室

講 師：今井英貴氏（日本 CCS 調査(株) 常務取締役）

講演会タイトル：「苫小牧における CCS 実証実験について」

参加者：43 名

主 催：北海道大学工学部資源循環システムコース

【支部主催の若手支援事業】

- 平成30年度若手見学会
開催日：平成30年6月16日
見学先：野村興産（株）イトムカ鉱業所
- 平成30年度春季講演会 若手優秀講演賞の選出および授与
開催日：平成30年6月16日
会場：北見工業大学工学部1号館1階
A101講義室，A106講義室，A107講義室
- 平成30年度資源・素材学会北海道支部春季講演会
要旨集代金補助事業
開催日：平成30年6月16日
会場：北見工業大学工学部1号館1階
A101講義室，A106講義室，A107講義室
- 平成30年度北海道資源・素材フォーラム
要旨集代金補助事業
開催日：平成30年12月6日13:30～17:30
会場：北海道大学フロンティア応用科学研究棟

(2) 東北支部

1. 役職

- 支部長：駒井 武(任期2年)
- 副支部長：福山博之(任期2年)
- 幹事：飯塚 淳，齊藤 貢，高橋英志，木崎彰久，渡邊則昭(任期2年)

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

- 支部総会
開催日：平成30年5月25日(金)
会場：東北大学大学院 環境科学研究科新棟
正会員の出席者：59名(内委任状：39名)
議事：
[1]平成29年度会務報告
[2]平成29年度会計報告
[3]平成30年度事業計画案
[4]平成30年度予算案
[5]その他
- 第1回常議員会
開催日：平成30年3月15日(木)
会場：東北大学環境科学研究科エコラボ
出席者：16名(内委任状：8名)
議事：
[1]平成30年度体制について
[2]平成29年度活動報告・決算について

- [3]平成30年度事業計画・予算案について
- [4]その他

○第2回常議員会

- 開催日：平成30年5月17日(木)～22日(火)
- 方式：メール審議
- 回答者：13名
- 議事：平成30年度事業計画案について

○第3回常議員会

- 開催日：平成30年12月8日(土)～12月11日(火)
- 方式：メール審議
- 回答者：15名
- 議事：改選代議員について

○第4回常議員会

- 開催日：平成30年12月11日(火)～12月13日(木)
- 方式：メール審議
- 回答者：16名
- 議事：改選代議員について

○第5回常議員会

- 開催日：平成31年1月7日(月)予定
- 会場：東北大学大学院 環境科学研究科 新棟4階小会議室
- 出席者：19名(内委任状：15名)
- 議事：
[1]平成30年度事業報告について
[2]平成31年度事業計画について
[3]改選代議員と常議員について
[4]理事会報告
[5]その他

○第1回幹事会

- 開催日：平成30年3月15日(木)
- 会場：東北大学環境科学研究科エコラボ
- 出席者：8名(内委任状：1名)
- 議事：

- [1]平成30年度体制について
- [2]平成29年度活動報告・決算について
- [3]平成30年度事業計画・予算案について
- [4]その他

○第2回幹事会

- 開催日：平成31年1月7日(月)
- 会場：東北大学大学院 環境科学研究科 新棟4階小会議室
- 出席者：6名(内委任状：2名)
- 議事：
[1]平成30年度事業報告について
[2]平成31年度事業計画について
[3]改選代議員と常議員について
[4]理事会報告
[5]その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 平成 30 年度東北支部春季大会<主催>
開催日：平成 30 年 5 月 25 日(金)
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科新棟
出席者：63 名
講 演：2 件(特別講演)
31 件(ポスターセッション)
講演資料集 有
- 第 11 回 資源・素材学会東北支部若手の会<主催>
(東北支部平成 30 年度秋季大会との合同開催)
開催日：平成 30 年 10 月 21 日(日)～22 日(月)
会 場：岩手大学理工学部テクノホール, いこいの村
岩手
出席者：62 名
講 演：ポスターセッション(28 件)
- 平成 30 年度東北支部秋季大会<主催>
開催日：平成 30 年 10 月 21 日(日)
会 場：岩手大学理工学部テクノホール
出席者：62 名
講 演：5 件(若手技術者講演)
1 件(特別講演)
28 件(若手研究紹介ポスター)
講演資料集 有
- 第 10 回金属産業におけるダスト処理・エネルギー・環境に関する日本ーブラジルシンポジウム(10th Japan-Brazil Symposium on Dust Processing - Energy-Environment in Metallurgical Industries) <共催>
開催日：平成 30 年 9 月 17 日(月)～19 日(水)
会 場：東北大学さくらホール
講 演：24 件
出席者：143 名
- 第 11 回製鉄・資源に関する Workshop(還元研究会) <共催>
開催日：平成 31 年 1 月 24 日(木)～25 日(金)
会 場：中山平温泉 仙庄館
主 催：日本鉄鋼協会資源・エネルギーフォーラム

5. 専門委員会

- 製錬環境技術(委員長：柴田悦郎(東北大))
- 資源・岩盤 (委員長：今井忠男(秋田大))
- 微粒子 (委員長：加納純也(東北大))

(3) 関東支部

1. 役職(任期は全て 1 年)

- 支部長：山口勉功
- 副支部長：築城修治、岡部徹
- 主幹事：所千晴
- 幹 事：及川寧己、田中幹也、古屋仲茂樹、森田一樹、松浦宏行、村上進亮、大内隆成、小山和也、永井崇、金田章、岡本秀征、栢生憲治、小林義文、高井義成、飯塚茂、斎藤雅典、富田新二、佐々木孝之、川崎堯、田村宗

之、高木裕治、岡部進、宇都宮公昭

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
一般社団法人資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

- 支部総会
開催日：平成 30 年 5 月 10 日(月)
会 場：早稲田大学西早稲田キャンパス 51 号館第 5 会議室
出席者：33 名、委任状 252 名
議 事：
[1] 平成 29 年度事業報告
[2] 平成 30 年度事業計画
[3] 平成 29 年度決算報告
[4] 平成 30 年度予算案
[5] その他
- 第 1 回幹事会
開催日：平成 30 年 5 月 10 日(月)
会 場：早稲田大学西早稲田キャンパス 51 号館第 5 会議室
出席者：19 名
議 事：
[1] 平成 30 年度支部幹事について
[2] 平成 30 年度関東支部事業について
[3] その他

○第 1 回常議員会

開催日：平成 30 年 5 月 28 日(月)

メール会議

- 議 事：
[1] 平成 30 年度事業計画
[2] 平成 30 年度予算
[3] その他

○第 2 回常議員会

開催日：平成 30 年 12 月 3 日(月)

会 場：早稲田大学西早稲田キャンパス 62W 号館大会議室

出席者：出席 15 名(うち常議員 13 名)、委任状 25 名

- 議 事：
[1] 夏の交流会の開催報告・支部教育事業助成金申請
[2] 平成 31 年度支部長・副支部長候補の選出
[3] 平成 31 年度代議員の推薦に関して
[4] 春季大会について
[5] その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第 15 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

開催<主催>

開催日：平成 30 年 8 月 3 日(金)

会 場：東京大学 武田先端知ビル 武田ホール

参加者：145名

内容：

- [1] 学生によるポスターセッション (64件)
- [2] 企業によるショートプレゼンテーションおよびブースセッション (10社)
- [3] 意見交換会
- [4] 優秀ポスター賞表彰 (5名)

- 「第15回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」優秀ポスター賞受賞者の秋季講演大会への派遣 (5名)

(4) 関西支部

1. 役職

- 支部長：バラチャンドラン ジャヤデワン (任期1年)
- 副支部長：平澤政廣 (任期1年)
- 幹事 (庶務)：柏谷公希 (任期1年)
- (会計)：奈良禎太 (任期1年)

2. 支部所在地

〒615-8540 京都府京都市西京区京都大学桂
京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

- 第3回常議員会・幹事会
開催日：平成30年5月15日(火)
会場：京都大学楽友会館
出席者：本人出席12名+委任状10名、合計22名
議事：
 - [1] 平成29年度事業報告/会計報告の確認
 - [2] 平成30年度事業計画/予算案の確認
 - [3] 平成30年度支部役員の確認
 - [4] 平成30年度「少壮研究者による海外科学技術研究調査」への応募について
 - [5] 平成29年度支部総会議事次第の確認
- 平成29年度関西支部総会
開催日：平成30年5月15日(火)
会場：京都大学楽友会館
議事：
 - [1] 平成29年度事業報告
 - [2] 平成29年度会計報告
 - [3] 平成30年度支部役員案
 - [4] 平成30年度事業計画案
 - [5] 平成30年度予算案
- 第1回常議員会・幹事会
開催日：平成30年12月7日(金)
会場：滋賀県立大学湖風会館会議室
出席者：本人出席8名+委任状22名、合計30名
議事：
 - [1] 平成31年度支部選出理事候補者および同補欠の

選出について

- [2] 平成30年度支部役員の確認
- [3] 平成31年度支部役員を選出について
- [4] 第15回「若手研究者・学生のための研究発表会」優秀発表賞の選出について
- [5] 資源・素材2019(京都)の準備状況、今後の準備項目とスケジュールについて

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 学生のための製錬現場研修会<主催>
開催日：平成30年10月17日(水)~18日(木)
[1泊2日]

会場：DOWA ホールディングス(株) 岡山事業所
三菱マテリアル(株) 直島製錬所

参加者：33名(学生29名、引率教員4名)

- 若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

開催日：平成30年12月7日(金)

会場：滋賀県立大学

参加者：60名

講演：28件

優秀発表賞：7件

・Nurita Putri Haridiani (京都大学)

・杉山 博信 (京都大学)

・山本 和敏 (京都大学)

・安達 謙 (京都大学)

・Yang Yuming (京都大学)

・大崎 康平 (滋賀県立大学)

・園田 知之 (関西大学)

- 外国人研究者を囲む会の実施

①開催日：平成30年6月7日(木)

講師：Gregoire Mariethoz 助教 (ローザンヌ大学地球変動学研究所)

演題：Enhancing Earth observation datasets using multiple-point geostatistics

会場：京都大学桂キャンパス グローバルホール人融

②開催日：平成30年10月5日(金)

講師：Gang Li(李 剛)博士 (Anadarko)

演題：孔壁安定問題とその対策-岩盤工学の掘削問題への適用

会場：京都大学桂キャンパス C1-2-152 会議室

- 学会の将来構想に関する意見交換会

①開催日：平成30年7月31日(火)

出席者：10名

内容：資源・素材学会が目指す方向性、産業界からの要望、将来構想会議における議論を踏まえた、資源・素材学会の将来構想に関する意見交換

会場：京都大学楽友会館

②開催日：平成30年11月5日(月)

出席者：14名

内容：資源・素材学会の将来構想計画に関する説明と、将来構想に関する事業実施のための意見交換

会場：京都大学吉田キャンパス総合研究10号館

(5) 九州支部

1. 役職

- 支部長：中島邦彦（任期：30年度）
- 副支部長：尾原祐三（任期：30年度）
- 幹事：齊藤敬高，沖部奈緒子，菅井裕一，笹岡孝司，佐藤晃，村田貴広，高須登実男，伊藤秀行，小林繁夫，久保裕也（任期：30年度）

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

- 表彰委員会（書面併用）
開催日：平成30年3月1日（木）
議事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」

の

受賞者7名を選考

- 上村姫代（長大・工）
- 植田大樹（九大・工）
- 廣濱千明（熊大・工）
- 吉武拓朗（福工大・工）
- 向山慧（九産大・工）
- 隈本一輝（九工大・工）
- 宮崎菜央（九大・工）

- 第1回幹事会（書面併用）

開催日：平成30年4月18日（水）

会場：福岡天神・新光ビル

出席者：10名

議事：

- [1] 第148回常議員会/H30年度支部総会議題/春季例会の打合せ
- [2] 「若手研究者および技術者の研究発表会」の打合せ
- [3] その他の事業計画に関する協議
- [4] 資源・素材2018（福岡）実施計画協議

- 第148回常議員会

開催日：平成30年6月1日（金）

会場：九大・工

出席者：23名（+委任状16通）

議事：

- [1] 役職（支部長・副支部長）の交代
- [2] 理事会報告
- [3] H29年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [4] H30年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- [5] 常議員の勇退・交代・転出・新任、H30年度 幹事役職（支部長・副支部長）の交代
- [6] 資源・素材2018（福岡）実施計画協議

- 平成30年度支部総会

開催日：平成30年6月1日（金）

会場：九大・工

出席者：26名（+委任状32通）

議事：

- [1] 役職（支部長・副支部長）の交代
- [2] H29年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [3] H30年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- [4] 常議員の勇退・交代・転出・新任、H30年度 幹事役職（支部長・副支部長）の交代

- 表彰委員会

開催日：平成30年6月1日（金）

会場：九大・工

出席者：11名

議事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名および「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者2名を選考

< Presentation Award, Kyushu MMIJ >

*素材系

- 張子瑤（九大・院）「グラファイト-CaO・2Al₂O₃基板の高炉系スラグに対する濡れ性」
- 下村涼太（九工大・院）「水溶液中での金属 Fe 攪拌による Fe₃O₄の生成」

*資源系

- 真壁良充（九大・院）「インドネシア・Cibaliung 金鉱山におけるクラウンピラーの最適設計に関する検討」
- 宗野太郎（熊大・院）「花崗岩の破壊靱性と寸法効果」

*環境系

- 西瞭平（九大・院）「バイオスコロダイト法による亜硫酸酸化不動態反応における同・異種結晶添加の影響」
- 仲摩慎剛（九大・院）「部分水和された焼成ドロマイトによるフライアッシュからの有害イオン溶出抑制機構」

< Young Researcher Award, Kyushu MMIJ >

- ジョンサンソン（熊大）「石英の破壊靱性に関する研究」
- 高橋良堯（九大）「発破による応力波の伝播挙動と破壊の発生に関する実験的・数値解析的検討」

- 第2回幹事会（書面併用）

開催日：平成30年10月3日（水）

会場：福岡天神・光ビル

出席者：10名

議事：第149回常議員会の議題・報告事項の協議

- 第149回常議員会（書面会議）

開催日：平成30年11月2日（金）

出席者：回答23通

議事：

- [1] H30年度 会務および事業・収支中間報告
- [2] H31年度 事業計画・予算案
- [3] H31年度 支部長・副支部長の選出
- [4] H31年度 支部推薦代議員の人選の審議、承認、他

- 第3回幹事会（書面併用）

開催日：平成31年1月11日（金）

会場：福岡天神・光ビル

出席者：11名

議 事：第150回常議員会の議題・報告事項の協議
資源・素材2018（福岡）決算状況報告

○第150回常議員会

開催日：平成31年1月25日（金）

会 場：九大・工

出席者：9名（+委任状32通）

議 事：

- [1] 役職・常議員の交代等の審議，承認
- [2] H30年度 会務および事業報告・収支決算（仮）報告と承認
- [3] H31年度 会務および事業計画・予算案の審議
- [4] 優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の候補者選考について、他
- [5] 資源・素材2018（福岡）決算状況報告

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○<主催>若手研究者および技術者の研究発表会

（講演会・表彰式）

開催日：平成30年6月1日（金）

会 場：九大・工

参加者：59名

表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名，「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者2名，優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の受賞者8名の表彰を行った。

○<主催>春季例会（講演会・交流会）

開催日：平成30年6月1日（金）

会 場：九大・工

参加者：52名

講演会：講師 西島潤先生（九大・地球資源 准教授）
題目「南極リュツォ・ホルム湾における絶対重力測定～第59次南極地域観測隊での観測～」

交流会：九大・Big Orange（参加者：36名、内招待者8名）

○<主催>会員が主催する特別講演会

開催日：平成30年6月25日（月）

会 場：九大・工

参加者：26名

発起人：島田英樹（九大・工・地球資源）
講 師：中村裕一氏（熊本高等専門学校名誉教授）
講 題：「火薬類を使用した爆発実験とその応用」

○<後援>第39回西日本岩盤工学シンポジウム

主 催：西日本岩盤工学研究会

開催日：平成30年9月22-23日（土・日）

会 場：長崎大

参加者：55名

○<後援>Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2018

主 催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日：平成30年11月29-30日（木・金）

会 場：九州大学・椎木講堂

参加者：222名（内、外国人110名、参加国20カ国）

VII. 部門委員会

環境・リサイクリンググループに「包括的資源利用システム」を新設した

部門委員会 (委員長)	目 的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (岡田和也)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究，情報交換
岩盤工学 (伊藤高敏)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究，情報交換，岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (島田英樹)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスへの導入に関する調査研究，情報交換
海洋資源 (山崎哲生)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究，情報交換
建設用原材料 (岩月栄治)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (児玉淳一)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
地球環境工学 (中尾信典)	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。
資源経済 (安達 毅)	自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集と国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素 材 (中野博昭)	無機素材全般の製造、利用、リサイクリング等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (所 千晴)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係る分離精製工学の調査研究と情報交換
新素材の材料化学に関する (小俣孝久)	非鉄系素材を中心とする新素材の機能設計、機能発現のためのプロセッシングに関する工学的基盤技術とこれを支える科学（材料化学分野）の振興
【環境・リサイクリンググループ】	
資源 リサイクリング (廣吉直樹)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
土壌汚染浄化 (今泉博之)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業

包括的資源利用システム (村上進亮)	社会システム・技術双方を念頭に置いた資源利用の高効率化に向けた調査研究と概念実証
-----------------------	--

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：岡田和也（住鉱資源開発）
（任期：平成 28 年 4 月～平成 32 年 3 月）
- 幹事：植木俊明（海洋先端技術研究所）
木崎彰久（秋田大学大学院）
桑谷立（JAMSTEC）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会総会
東京大学 本郷キャンパス
（資源・素材学会平成 29 年度春季大会期間中に開催）
開催日：平成 30 年 3 月 29 日
会場：東京大学 本郷キャンパス
工学部 4 号館 3F 407 セミナー室
出席者：17 名
議事：
[1]平成 29 年度活動報告・決算
[2]平成 30 年度活動計画・予算
[3]ISME-XV 準備状況報告
[4]委員長の再任
- 第一回 ISME-XV 準備会
開催日：平成 30 年 5 月 24 日
会場：WEB 会議
出席者：6 名
- 第二回 ISME-XV 準備会
開催日：平成 30 年 6 月 15 日
会場：全地連会議室
出席者：9 名
- 第三回 ISME-XV 準備会
開催日：平成 30 年 7 月 23 日
会場：WEB 会議
出席者：6 名
- 第一回探査工学部門委員会
（探査工学・データ探査合同委員会として開催）
開催日：平成 30 年 8 月 29 日
会場：京都大学吉田キャンパス
出席者：9 名
- 第二回探査工学部門委員会
福岡工業大学
（資源・素材学会平成 30 年度秋季大会期間中に開催）
開催日：平成 30 年 9 月 12 日
会場：福岡工業大学 A 棟 2 階 A21 講義室
出席者：20 名
- 第三回探査工学部門委員会
開催日：平成 30 年 12 月 12 日
会場：JAMSTEC 東京事務所 共用会議室 A
出席者：9 名

3. その他の実施事業など

- 春季大会で企画講演
開催日：平成 30 年 3 月 29 日
会場：東京大学 本郷キャンパス
工学部 2 号館 1F 212 号講義室
探査工学部門委員会、陸海資源探査委員会合同企画セッション「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」を開催
参加者数 30 名、発表件数 7 件。
同日、探査工学部門委員会総会を開催。
- 秋季大会で企画講演
開催日：平成 30 年 9 月 12 日
会場：福岡工業大学 A 棟 2 階 A21 講義室
探査工学部門委員会、データ探査委員会合同企画セッション「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」を開催
参加者数 30 名、講演数 6 件。
同日、探査工学部門委員会総会を開催。
- ISME-XV
開催日：平成 30 年 11 月 26 日～28 日
会場：京都大学 国際イノベーション棟
シンポジウムホール
探査工学部門委員会主催の国際シンポジウム「15th International Symposium on Mineral Exploration (ISME-XV)」を開催。世界各国で活躍する多くの研究者の参加（講演会登録者数 95 名、出展 6 団体）を得て成功裏に完了。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：伊藤高敏
（任期：平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月）
- 幹事：奈良禎太、笹岡孝司

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回総会
開催日：平成 30 年 3 月 28 日
会場：春季大会会場（東京大学本郷キャンパス）
議事：
[1]平成 29 年度事業・決算報告
[2]平成 30 年度事業計画・予算案
[3]秋期大会企画発表
- 第 2 回総会
開催日：平成 30 年 9 月 12 日
会場：秋季大会会場（福岡工業大学）
議事：
[1]会計収支中間報告
[2]春季大会企画発表
[3]部門委員会の経費の使途

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

- 資源・素材 2018(福岡)で企画発表「水圧刺激・水圧破砕技術の最新動向」を開催（発表件数 10 件）

開催日：平成30年9月12日(水)

会 場：秋季大会会場

【見学会】

- 岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催
委員長：島田英樹
幹 事：陳 友晴
場所：三菱マテリアル株式会社 東谷鉱山、
小倉鉱業株式会社 小倉鉱山
日程：平成30年9月26日(水)～27日(木)

【その他】

- 岩の力学連合会活動の支援および同会との連携

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

- 委員長：島田英樹
(任期：～平成31年3月)
- 幹 事：石灰石鉱業協会技術部(高木裕治)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第1回委員会(春季大会)
開催日：平成30年3月27日(火)
会 場：東京大学 本郷キャンパス
参加者：19名
議 事：活動報告と活動計画の審議
- 第2回委員会(秋季大会)
開催日：平成30年9月10日(月)
会 場：福岡工業大学
参加者：24名
議 事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 岩層ガス採掘小委員会(H29年度第2回)
開催日：平成30年3月24日(土)
場 所：釧路コールマイン
参加者：25名
内 容：進捗報告1件、研究成果報告6件および坑内
視察
- 岩層ガス採掘小委員会(H30年度第1回)
開催日：平成31年3月16日(土)予定
場 所：釧路コールマイン
- 学生特別見学コース
開催日：平成30年9月5日(水)～6日(木)
内 容：秋芳鉱業(株)秋芳鉱山、秋吉台科学博物館の
見学。また学生と業界若手技術者との座談
会を実施
参加者：資源系学生8名を含む17名
その他：石灰石誌及び季刊「資源と素材」に見学コース
の報告記事を投稿
- 資源・素材2018(福岡)
企画講演「最近の採掘技術に関するトピック」
開催日：平成30年9月10日(月)
会 場：福岡工業大学
講演数：9件

- 合同現地検討会(岩盤斜面工学小委員会、石灰石鉱業
協会残壁委員会と共催)

開催日：平成30年9月26日(水)～27日(木)

内 容：三菱マテリアル(株)東谷鉱山、小倉鉱業(株)
小倉鉱山の見学と採掘技術に関する講演会を
実施

参加者：19名

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

- 委員長：山崎哲生
- 幹 事：小西康裕、岡本信行、福島朋彦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第34回海洋資源部門委員会総会
開催日：平成30年3月29日
議 題：平成29年度報告及び平成30年度計画審議等

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの活動実績

- 日本船舶海洋工学会平成30年春季講演会OS(海底・
海底下資源開発ストラテジー研究委員会)に協力
主 催：日本船舶海洋工学会
開催日：平成30年5月22日
場 所：大阪
- 第12回深海底鉱物資源開発シンポジウム(12th ISOPE
Ocean Mining & Gas Hydrates Symposium)に協力
開催日：平成30年6月10日～15日
場 所：札幌
- 第27回海洋工学シンポジウムでOS(海底資源および海
底下空間の開発・利用に向けた現状分析と課題抽出)
を共同企画
主 催：日本海洋工学会、日本船舶海洋工学会
開催日：平成30年8月7日
場 所：東京
- 第47回海底鉱業会議(Underwater Mining Conference:
UMC2018)に協力
開催日：平成30年9月10日～14日
場 所：ベルゲン(ノルウェー)
- 日本船舶海洋工学会海底・海底下資源開発ストラテジ
ー研究委員会の中間報告書の作成・公表(平成30年11
月)に協力

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

- 委員長：岩月栄治(任期2年の1年目)
- 副委員長：齊藤 貢(任期2年の1年目)
- 編集委員長：麓 隆行
- 幹事(事務局担当)：深松孝

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：平成30年3月28日
会 場：東京大学本郷キャンパス

議 題：

- (1)平成 29 年度事業報告について
- (2)平成 29 年度決算報告について
- (3)平成 30 年度事業計画(案)について
- (4)平成 30 年度予算(案)について
- (5)論文報告集「建設用原材料」の件
- (6)平成 30 年度企画発表の件

○委員会

開催日：平成 30 年 9 月 10 日

会 場：福岡工業大学

議 題：

- (1)電子化された「建設用原材料」頒布方法等について
- (2)平成 31 年度春季大会について
- (3)その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 平成 30 年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

開催日 9 月 10 日 (秋季大会時)

会 場：福岡工業大学

参加者：約 50 人

- (1)鴨志田直人：フローコンを用いた細骨材の流動性の定量評価手法
- (2)坂本 和輝：アルカリ融融を活用した砕石微粒分からのジオポリマーセメントの作成
- (3)今井 忠男：再生利用砂を用いた高吸湿モルタルの開発
- (4)岩月 栄治：骨材の岩石鉱物がコンクリートの耐久性に及ぼす影響に関する検討
- (5)齊藤 貢：マイクロ繊維シートを用いた砕石飛散粉じん多点モニタリングセンサーシステムの構築

(6)質疑応答

- 論文報告集「建設用原材料」の発行

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：児玉淳一 (任期：平成 31 年 3 月)
- 副委員長：富田新二
- 副委員長：菅井裕一
- 幹 事：岡部修平

2. 部門委員会運営に関する会議

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会第 1 回総会

開催日：平成 30 年 3 月 29 日

場 所：東京大学

議 事：平成 29 年度事業報告、平成 29 年度会計報告、平成 30 年度事業計画、平成 30 年度予算、平成 30 年度役員、その他

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会第 2 回総会

開催日：平成 30 年 9 月 12 日

場 所：福岡工業大学

議 事：平成 30 年度事業実施状況、平成 30 年度予算

執行状況、MMIJ の特集号発行進捗報告、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施報告

- 秋季大会企画講演会<主催>

開催日：平成 30 年 9 月秋季大会期間中

場 所：福岡工業大学

参加者：50 名程度

内 容：石炭生産、利用、環境関連技術に関する研究講演会

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

- 「International Symposium on Earth Science and Technology 2018」<後援>

開催日：平成 30 年 11 月 29 日～30 日

場 所：九州大学椎木講堂

参加者：約 230 名

4. その他の実施事業など

- 「Journal of MMIJ」の特集号の発行

(7) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：中尾信典
- 幹 事：坂本靖英

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会 (春季大会)

開催日：平成 30 年 3 月 27 日 (火) 12:00-13:00

会 場：東京大学本郷キャンパス 3 号館 2 階 32 号講義室 (第 1 会場)

出席者数：10 名

議 事：

- [1]委員長及び幹事の交代に関する確認
- [2]平成 29 年度活動報告
- [3]平成 29 年度決算報告
- [4]平成 30 年度活動計画
- [5]平成 30 年度活動計画審議
- [6]その他

- 総会 (秋季大会)

日時：平成 30 年 9 月 10 日 (月) 12:00-13:00

会場：福岡工業大学 A 棟 2 階 A22 講義室 (第 5 会場)

出席者数：10 名

- [1]平成 30 年度上期活動経過報告
- [2]平成 30 年度上期収支経過報告
- [3]今後の活動について
- [4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 春季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を主催した（4 件の講演）。
- 秋季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を企画した（1 件の特別講演、9 件の講演）。

4. その他の実施事業など

- 日本地球惑星科学連合 2018 年大会地球人間圏科学セッション「H-SC05 地球温暖化防止と地学 (CO₂ 貯留・有効利用, 地球工学)」に協力した（平成 30 年 5 月/幕張）。
- 日本学術会議「環境工学連合会講演会」の運営に協力した。
- 部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行った。

(8) 資源経済部門委員会

1. 役職

- 委員長：安達 毅（任期 1 年）
- 副委員長：不在
- 幹事：別所昌彦（任期 1 年）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成 30 年 6 月 8 日（金）12：00～
会場：秋田大学国際資源学部
議事：30 年度の活動計画・予算案の検討

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 研究会（持続可能な資源供給システムに関する調査研究会と共催）
日時：平成 31 年 1 月 25 日（金）14:00 開始
場所：キャンパスイノベーションセンター東京
タイトル：石炭を取り巻く状況と未来予想図（仮）
講師：一般財団法人 石炭エネルギーセンター 崎元尚土 氏
タイトル：低炭化度炭の触媒ガス化（仮）
講師：秋田大学大学院 理工学研究科 村上賢治 教授

4. その他の実施事業など

- シリカ材料用途に関する現状調査
日時：平成 30 年 7 月 31 日（火）
訪問場所：エス・オー・シー株式会社（栃木県太田市）
参加者：2 名
内容：ヒューズ材料に関する調査ならびに製造工程の見学
- 休廃止鉱山における廃水中の金属除去に関する現状調査
日時：平成 30 年 9 月 19-20 日
訪問場所：旧松尾鉱山新中和処理施設
エコマネジメント株式会社尾去沢事務所（岩手県八幡平市・秋田県鹿角市）
参加者：5 名
内容：酸性鉱山廃水における金属除去方法に関する調査および中和処理施設の見学

(9) 素材部門委員会

1. 役職（任期：平成 30 年度～31 年度）

- 委員長：中野博昭
- 副委員長：黒川晴正、金田 章、邑瀬邦明
- 幹事：山口勉功、松浦 宏行、興戸正純、岡部 徹、小山和也、平藤哲司、山口 周、武部博倫、高須登実男、宇田哲也、小俣孝久、柴田悦郎、盛満正嗣、川村茂、岡部 進、峰 義博、高野 斉、竹内 信登、高井義成、小林義文、大上 悟（広報、会計）
- 顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福島久哲、松尾伸也、大藏隆彦、中村 崇、山下智司、河原正泰、不破章雄

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事・顧問会議
開催日：平成 30 年 3 月 27 日（火）
会場：東京大学本郷キャンパス（春季大会会場）
出席者数：22 名
議事：
[1] 平成 30- 31 年度体制について
[2] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：平成 29 年度活動報告・決算報告、平成 30 年度計画など
[3] 平成 30 年秋季大会での企画の検討
[4] 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）について
[5] その他
 - 幹事・顧問会議
開催日：平成 30 年 9 月 10 日（月）
場所：福岡工業大学工学部キャンパス（秋季大会会場）
出席者数：19 名
議事：
[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：第 54 回製錬関係研究会、素材（非鉄製錬）関連教育プログラム、平成 31 年春企画講演など
[2] 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告
[3] その他
- ### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業
- 企画講演 1「銅電解における高電流密度電解とそれに伴う不動態化」＜主催＞
開催日：平成 30 年 3 月 27 日（火）
（資源・素材 2018 春季大会期間中）
場所：東京大学本郷キャンパス
講演数：6 件
 - 企画講演 2「製錬工程における副産物のニッケル回収の現状と課題」＜主催＞
開催日：平成 30 年 9 月 10 日（月）
（資源・素材 2018（福岡）期間中）
場所：福岡工業大学工学部キャンパス
講演数：5 件

- 第54回製錬関係研究会<主催>
開催日：平成30年11月15日(木)～11月16日(金)
場所：大湯温泉 ホテル鹿角(鹿角市)
担当：秋田大学 川村茂
内容：講演会、交流会及び見学会(小坂製錬株式会社)
参加者数：90名

4. その他の実施事業など

- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成30年3月27日(火)
会場：東京大学本郷キャンパス
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成30年9月10日(月)
会場：福岡工業大学

(10) 粉体精製工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：所 千晴
- 副委員長：柴山 敦
- 幹事：和嶋隆昌、林 直人

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：平成30年3月27日
場所：東京大学 本郷キャンパス
- 総会
開催日：平成30年9月10日
場所：福岡工業大学

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材学会春季大会企画講演：-粉体精製部門委員会学生賞セッション-
開催日：平成30年3月27日
場所：東京大学 本郷キャンパス
参加者：約50名
- 資源・素材学会秋季大会企画講演：-粉体精製工学への熱い思い-
開催日：平成30年9月10日
場所：福岡工業大学
参加者：約50名
- 環境資源工学会第137回学術講演会：-粉体精製・環境リサイクル技術の基礎と応用- <協賛>
開催日：平成30年6月28-29日
場所：京都大学 (国際科学イノベーション棟)
参加者：約80名
- 環境資源工学会第36回シンポジウム：-リサイクル設計と分離精製技術- <協賛>
開催日：平成30年10月19日
場所：東京都(新橋住友ビル)
参加者：約70名

4. その他の実施事業など

- メールによる連絡システムを主たる連絡システムと

する体制を構築。

- 関連の学協会・研究委員会との連携を強める。

(11) 新素材の材料化学に関する部門委員会 (略称：新素材部門委員会)

1. 役職(平成30年度)

- 委員長：小俣孝久
- 常任幹事：野瀬嘉太郎、八木俊介
- 幹事：山口 周、興戸正純、岡部 徹、福山博之、武部博倫、平藤哲司、雨澤浩史、邑瀬邦明、宇田哲也、篠田弘造、三宅正男、素材部門委員会委員長

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
財務正常化のため開催なし。

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 財務正常化のため開催なし。

4. その他の実施事業など

- 部門委員会の会員の募集
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成30年3月27日(水)
会場：東京大学 Capo PELLICANO
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成30年9月10日(月)
会場：福岡工業大学 レストラン OASIS

(12) 資源リサイクル部門委員会

1. 役職

- 委員長：広吉直樹
(任期：平成28年4月～平成32年3月)
- 幹事長：大和田秀二
- 委員数：147名

2. 部門委員会に関する会議

- 幹事会
日時：春季大会・秋季大会時に開催
- 総会
日時：平成30年7月20日(金) 16:30～17:00
会場：早稲田大学理工(西早稲田)キャンパス
議題：(1)平成29年度事業報告, (2)平成30年度事業計画, (3)その他

3. 実施事業

(1)主催

- 講演会
開催日時：平成30年7月20日(金), 14:00～16:30
(講演会), 16:30～17:00(総会)
開催場所：早稲田大学理工(西早稲田)キャンパス

講演：

「SBSC (Sensor Based Sorting and Control) 2018 におけるソーティング技術最新動向」大和田秀二 (早稲田大学)

「IFAT2018 における新技術紹介—Impulsetec 社の電気パルス粉碎技術を中心に—」田尻健太郎氏 (マツボー)

「原田産業における新技術紹介—エアテーブルによるナゲット選別を中心として—」植原浩和氏 (原田産業)

「エリーズマグネチックスにおける新技術紹介—渦電流選別を中心として—」丹野秀昭氏 (日本エリーズマグネチックス)

(2) 共催・協賛等

- 資源・素材学会秋季大会にて分科会の企画・講師派遣等、協力
- 廃棄物資源循環学会等、その他関連学協会との各種講演会等の共催・講師派遣等、
- 日本学術会議総合工学・材料工学・土木工学・建築学委員会等への委員・講師派遣等、
- 環境資源工学会学術講演会・シンポジウム・国際会議等開催への協力
 - ・第137回学術講演会—粉体精製工学、環境・リサイクルの最前線(仮)—の企画・講師派遣等
 - ・第36回「リサイクル設計と分離精製技術—レアメタル等の湿式分離精製技術の最前線—」の企画・講師派遣(予定)等

(13) 土壌汚染浄化部門委員会

1. 役職 (任期：平成29年度～30年度)

- 委員長：今泉博之
- 副委員長：川辺能成
- 幹事：中澤 廣、藤田豊久、柴山 敦、新苗正和、白鳥寿一、駒井 武、笹木圭子、五十嵐敏文、所千晴、井上千弘、晴山 涉、原 淳子、坂本清英、中村謙吾 (主幹事：会計)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成30年9月11日(火)
会 場：福岡工業大学 (秋季大会会場)

議 事

- [1] 役員の承認
- [2] 委員会の運営及び活動に関する件：平成30年度活動報告・決算報告、平成31年度計画など
- [3] 共催、協賛事業について
- [4] その他 (新規メンバ募集について)

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 企画講演「土壌汚染と休廃止鉱山のグリーン・レメディエーション」<主催>
開催日：平成30年9月11日(火)
(資源・素材2018秋季大会期間中)

場 所：福岡工業大学 (秋季大会会場)

内 容：講演会、総合討論

- 企画講演「休廃止鉱山のグリーン・レメディエーションに関する研究動向」<主催>

開催日：平成31年3月8日(金)

(資源・素材2018春季大会期間中)

場 所：千葉工業大学 (春季大会会場)

内 容：講演会、総合討論

- 資源・素材学会北海道支部平成30年北海道資源・素材フォーラム<協力>

開催日：平成30年12月6日(木)

場 所：北海道大学 工学研究院フロンティア応用科学研究棟

テーマ：「北海道における土壌・水環境と休廃止鉱山のグリーン・レメディエーション」

内 容：講演会、総合討論

(14) 包括的資源利用システム部門委員会

1. 役職 (任期：2年)

- 委員長：村上進亮
- 副委員長：石田泰之
- 幹 事：清水孝太郎

2. 部門委員会運営に関する会議

- 平成30年度第1回幹事会
開催日：平成30年3月28日
会 場：東京大学
議 事
[1] 平成30年度事業について
- 平成30年度第2回幹事会
開催日：平成30年9月12日
会 場：福岡工業大学
議 事
[1] 平成30年度事業について
- 平成30年度部門委員会総会 (終了後講演会)
開催日：平成30年12月13日
会 場：早稲田大学
議 事
[1] 本年度事業・予算並びに次年度事業について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 春季大会企画発表
開催日：平成30年3月28日
場 所：東京大学
参加者：50名
テーマ：包括的資源利用に向けて
内 容：講演8件 概略、評価手法、個別事例等
- 秋季大会企画発表
開催日：平成30年9月12日
場 所：福岡工業大学
参加者：50名
テーマ：包括的資源利用に向けて
内 容：講演4件 資源循環における忌避元素、北九州エ

コタウン、エコタウン政策の変遷

○講演会<総会終了後>

開催日：平成 30 年 12 月 13 日

場 所：早稲田大学

テーマ：中国の廃棄物輸入規制と事業者間連携による
資源循環の高度化に向けて

内 容：講演 4 件 国際資源循環、個別技術に関する紹介、
交流会

4. その他の実施事業など

- 部門委員会のホームページを立ち上げ、委員会への参加申し込みを同サイト内から可能とすると共に、学会ホームページからリンクした。

(<https://sites.google.com/view/mmijcru/>)。

VIII 本会より役員・委員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構 (JABEE)
- ・工学教育調査研究連合委員会 (旧・工学教育連合講演会)
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会 (旧・金属連合協議会)
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議 理学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・公益財団法人新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

IX 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

貸借対照表

当年度(平成31年1月31日現在)

前年度(平成30年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	66,816,354	70,660,134	-3,843,780
未収金	6,105,269	9,845,904	-3,740,635
前払金	1,107,232	378,000	729,232
仮払金	3,485,790	2,818,311	667,479
立替金	0	504,112	-504,112
商動資産品	1,835,744	1,409,998	425,746
流動資産合計	79,350,389	85,616,459	-6,266,070
2 固定資産			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	64,036,466	66,744,698	-2,708,232
建物付属設備	3,036,331	3,611,591	-575,260
什器備品	384,614	446,628	-62,014
ソフトウェア	2,907,223	4,959,161	-2,051,938
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
補修費積立金預金	14,467,211	15,214,506	-747,295
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
固定資産合計	790,119,393	796,264,132	-6,144,739
資産合計	869,469,782	881,880,591	-12,410,809
II. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	2,484,480	527,472	1,957,008
前受会費	10,996,067	10,713,725	282,342
仮受金	6,760,000	4,872,000	1,888,000
未払金	11,823,898	11,259,012	564,886
預り金	632,428	177,106	455,322
奨学金	3,112,500	3,440,000	-327,500
未払法人税	439,700	1,294,300	-854,600
未払消費税	736,300	884,500	-148,200
流動負債合計	36,985,373	33,168,115	3,817,258
2 固定負債			
貸室保証金	11,929,565	11,789,085	140,480
退職給付引当金	2,918,308	10,845,442	-7,927,134
固定負債合計	14,847,873	22,634,527	-7,786,654
負債合計	51,833,246	55,802,642	-3,969,396
III. 正味財産の部			
一般正味財産	817,636,536	826,077,949	-8,441,413
負債および正味財産合計	869,469,782	881,880,591	-12,410,809

正味財産増減計算書

当年度(平成30年2月1日～平成31年1月31日)

前年度(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入会金収入	55,065,858	52,734,284	2,331,574	
入会金収入	318,000	412,000	-94,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	15,597,858	15,772,284	-174,426	(正)10,000円、(学)4,800円
賛助会費収入	39,150,000	36,550,000	2,600,000	1口 50,000円
② 事業収入	72,854,554	78,307,097	-5,452,543	
貸室料収入	25,613,496	25,800,012	-186,516	乃木坂ビル
共益費収入	3,769,675	3,801,816	-32,141	"
更新料収入	496,800	507,600	-10,800	"
礼金収入	0	523,800	-523,800	"
会場料収入	92,800	120,000	-27,200	"
保証金償却収入	155,520	0	155,520	保証金償却費
共催金等収入	4,804,360	7,685,680	-2,881,320	秋季大会、教育事業、現担号他
広告料収入	842,400	712,800	129,600	季刊誌、春秋大会他
刊行物収入	1,595,422	1,081,433	513,989	季刊誌、論文誌、既刊出版物他
投稿料収入	1,532,520	1,739,880	-207,360	論文投稿料
展示料収入	706,400	0	706,400	秋大会、部門委員会事業
集会行事収入	19,106,500	19,078,476	28,024	春秋大会参加費
研究助成収入	4,343,061	6,650,000	-2,306,939	日本鉱業振興会
受託業務収入	9,795,600	10,605,600	-810,000	事務受託、JABEE認定審査他
③ 雑収入	113,662	146,759	-33,097	
受取利息収入	7,374	12,139	-4,765	定期預金
雑収入	106,288	134,620	-28,332	上記科目以外の収入
④ 寄付金収入	0	2,018,238	-2,018,238	
寄付金収入	0	2,018,238	-2,018,238	
経常収益計	128,034,074	133,206,378	-5,172,304	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費	125,482,312	124,285,473	1,196,839	
給与・手当	34,929,439	28,503,348	6,426,091	給与、各手当
福利厚生費	4,423,304	4,820,190	-396,886	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	491,093	689,222	-198,129	中小企業退職金事業団掛金
会議費	10,112,785	8,179,162	1,933,623	各委員会、春秋大会、支部・部門委員会他
大会費	1,825,244	4,102,258	-2,277,014	春秋大会交流会
旅費交通費	13,083,203	13,314,767	-231,564	委員会旅費
通信費	1,710,685	1,635,636	75,049	電話料、郵送料
印刷費	7,025,858	4,643,217	2,382,641	学会誌、春秋大会プログラム他
消耗品費	3,011,039	4,706,139	-1,695,100	文具他
リース料	388,800	388,800	0	リース料
減価償却費	5,397,444	5,819,418	-421,974	減価償却費
水道光熱費	539,308	472,860	66,448	電気料、水道料
営繕補修費	750,600	1,458,000	-707,400	ビル補修費
諸謝金	1,085,542	1,058,066	27,476	原稿料他
委託費	28,920,595	31,189,868	-2,269,273	編集業務、ビル管理、HP管理他
租税公課	7,779,649	9,816,930	-2,037,281	法人税、固定資産税、消費税他
交付金	447,000	420,000	27,000	支部費、部門委員会費他
会費・負担金	660,415	1,133,187	-472,772	会費、共催金他
退職給付引当金繰入額	1,457,425	1,403,384	54,041	退職給付引当金繰入額
支払手数料	1,437,884	485,392	952,492	振込手数料
雑支出	5,000	45,629	-40,629	上記以外の支出
② 管理費	10,993,175	11,261,478	-268,303	
給与・手当	200,000	1,200,000	-1,000,000	給与、各手当
福利厚生費	26,189	215,252	-189,063	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	2,907	30,778	-27,871	中小企業退職金事業団掛金
会議費	2,888,412	3,619,040	-730,628	総会、理事会他
旅費交通費	1,441,302	1,049,727	391,575	通勤手当
通信費	282,666	245,445	37,221	電話料、郵送料
消耗品費	833,028	600,706	232,322	文具他
減価償却費	0	0	0	
水道光熱費	0	0	0	
リース料	2,276,424	2,206,440	69,984	リース料
租税公課	24,671	25,307	-636	法人税、固定資産税、消費税他
退職給付引当金繰入額	-765,880	62,670	-828,550	退職給付引当金繰入額
支払手数料	1,859,675	1,809,573	50,102	会計士、社労士、振込手数料他
委託費	1,748,536	0	1,748,536	労務費、人材派遣
雑支出	175,245	196,540	-21,295	上記以外の支出
経常費用計	136,475,487	135,546,951	928,536	
当期経常増減額	-8,441,413	-2,340,573	-6,100,840	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-8,441,413	-2,340,573	-6,100,840	
一般正味財産期首残高	826,077,949	828,418,522	-2,340,573	
一般正味財産期末残高	817,636,536	826,077,949	-8,441,413	
正味財産期末残高	817,636,536	826,077,949	-8,441,413	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。
建物付属設備は定率法によっている。
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・・・・退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
特定資産				
補修費積立金預金	15,214,506	0	747,295	14,467,211
ビル建替時移転費用 積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	100,214,506	0	747,295	99,467,211
合 計	100,214,506	0	747,295	99,467,211

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建 物	194,239,452	130,202,986	64,036,466
建物付属設備	51,994,000	48,957,669	3,036,331
什 器 備 品	7,398,697	7,014,083	384,614
ソフトウエア	17,481,185	14,573,962	2,907,223
合 計	271,113,334	200,748,700	70,364,634

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の当 期 末 残 高	債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	6,105,269	0	6,105,269
前 払 金	1,107,232	0	1,107,232
仮 払 金	3,485,790	0	3,485,790
立 替 金	0	0	0
合 計	10,698,291	0	10,698,291

財 産 目 録

(平成31年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	金	額
I. 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金 (一般会計)		
現金	0	
当座預金	2,196,472	
普通預金	1,483,301	
	127,847	
	9,823,194	
振替口座	10,075,512	
	217,482	
	609,800	<u>24,533,608</u>
(支部)		
現金	458,106	
普通預金	10,090,219	<u>10,548,325</u>
(部門委員会)		
現金	111,930	
普通預金	9,889,210	
振替口座	93,000	<u>10,094,140</u>
(教育事業)		
普通預金	20,671,262	<u>20,671,262</u>
(科研費事業)		
普通預金	969,019	<u>969,019</u>
未収金 賛助会費、投稿料他	3,605,269	
(教育事業)共催金	2,500,000	<u>6,105,269</u>
前払金 編集業務料他	1,107,232	<u>1,107,232</u>
仮払金 平成30年度研究助成	2,454,909	
科研費	1,030,881	<u>3,485,790</u>
立替金		<u>0</u>
商 品 期末在庫 学会誌、出版物	1,835,744	<u>1,835,744</u>
流動資産合計		<u>79,350,389</u>
2 固定資産		
土地 198.34m2	619,822,148	
建物 乃木坂ビル	64,036,466	
建物附属設備 乃木坂ビル	3,036,331	
什器・備品	384,614	
ソフトウェア	2,907,223	
電話加入権	165,400	
図書	300,000	
補修費積立金預金	14,467,211	
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	<u>790,119,393</u>
固定資産合計		<u>790,119,393</u>
資産合計		<u>869,469,782</u>

(単位:円)

科 目	金 額		
I. 負債の部			
1 流動負債			
前受金			
季刊誌新年号広告料	108,000		
貸室料、共益費他	181,008		
春季大会 企業ブース出展費他	1,844,000		
季刊誌売上	351,472	<u>2,484,480</u>	
前受会費			
個人会費(平成31年分)	10,996,067	<u>10,996,067</u>	
仮受金			
研究助成金(平成30年分)	4,750,000		
科研費	2,000,000		
個人会費	10,000	<u>6,760,000</u>	
未払金			
論文誌10.11.12号印刷費他	125,183		
論文誌12号 J-STAGE掲載料	72,900		
JABEE分野審査委員 管理費	948,250		
人材派遣 委託費	1,365,838		
旅費交通費	7,100		
(教育事業)委託費	9,300,166		
(科研費)労働保険料	4,461		
法人税	439,700		
消費税	736,300	<u>12,999,898</u>	
預り金			
所得税、社会保険料他	632,428	<u>632,428</u>	
奨学金			
奨学金返還分	3,112,500	<u>3,112,500</u>	
流動負債合計			<u>36,985,373</u>
2 固定負債			
貸室保証金			
テナント3社	11,929,565		
退職給付引当金	2,918,308	<u>14,847,873</u>	
固定負債合計			<u>14,847,873</u>
負債合計			<u>51,833,246</u>
一般正味財産			<u>817,636,536</u>

貸借対照表内訳表

(平成31年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I. 資産の部						
1 流動資産						
現金・預金	25,502,627	10,548,325	10,094,140	20,671,262		66,816,354
未収金	3,603,109		2,160	2,500,000		6,105,269
前払金	1,107,232					1,107,232
仮払金	3,485,790					3,485,790
立替金	0					0
商品	1,835,744					1,835,744
流動資産合計	35,534,502	10,548,325	10,096,300	23,171,262	0	79,350,389
2 固定資産						
土地	619,822,148					619,822,148
建物	64,036,466					64,036,466
建物付属設備	3,036,331					3,036,331
什器備品	384,614					384,614
ソフトウェア	2,907,223					2,907,223
電話加入権	165,400					165,400
図書	300,000					300,000
補修費積立金預金	14,467,211					14,467,211
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000					85,000,000
固定資産合計	790,119,393	0	0	0	0	790,119,393
資産合計	825,653,895	10,548,325	10,096,300	23,171,262	0	869,469,782
II. 負債の部						
1 流動負債						
前受金	2,484,480					2,484,480
前受会費	10,996,067					10,996,067
仮受金	6,760,000					6,760,000
未払金	2,523,732			9,300,166		11,823,898
預り金	632,428					632,428
奨学金	3,112,500					3,112,500
未払法人税						439,700
未払消費税						736,300
流動負債合計	26,509,207	0	0	9,300,166	0	35,809,373
2 固定負債						
貸室保証金	11,929,565					11,929,565
退職給付引当金	2,918,308					2,918,308
固定負債合計	14,847,873	0	0	0	0	14,847,873
負債合計	41,357,080	0	0	9,300,166	0	50,657,246
III. 正味財産の部						
一般正味財産	784,296,815	10,548,325	10,096,300	13,871,096	0	818,812,536
負債および正味財産合計	825,653,895	10,548,325	10,096,300	23,171,262	0	869,469,782

正味財産増減計算書内訳書

(平成30年2月1日～平成31年1月31日)

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	COPPER 特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 会費・入金収入	35,465,858	6,263,836	2,000,000	19,600,000	0	-8,263,836	55,065,858
入金収入	318,000						318,000
個人会費収入	15,597,858						15,597,858
賛助会費収入	19,550,000			19,600,000			39,150,000
交付金収入	0	6,263,836	2,000,000			-8,263,836	0
② 事業収入	62,962,824	1,289,500	4,511,090	3,727,000	364,140	0	72,854,554
貸室料収入	25,613,496						25,613,496
共益費収入	3,769,675						3,769,675
更新料収入	496,800						496,800
礼金収入	0						0
会場料収入	92,800						92,800
保証金償却収入	155,520						155,520
共催金等収入	1,108,360	80,000		3,616,000			4,804,360
広告料収入	842,400						842,400
刊行物収入	1,029,192	89,000	113,090		364,140		1,595,422
投稿料収入	1,532,520						1,532,520
展示料収入	86,400		620,000				706,400
集会行事収入	14,097,000	1,120,500	3,778,000	111,000			19,106,500
研究助成収入	4,343,061						4,343,061
受託業務収入	9,795,600						9,795,600
③ 雑収入	113,515	73	74	0	0	0	113,662
受取利息収入	7,227	73	74				7,374
雑収入	106,288						106,288
④ 他会計から繰入	0	0	0	0	0	0	0
他会計から繰入	0	0	0	0		0	0
⑤ 寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	98,542,197	7,553,409	6,511,164	23,327,000	364,140	-8,263,836	128,034,074

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特 別 会 計	部 門 委 員 会 特 別 会 計	教 育 事 業 特 別 会 計	COPPER 特 別 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
(2) 経 常 費 用							
① 事 業 費	98,189,940	5,477,910	4,900,054	22,027,196	3,151,048	-8,263,836	125,482,312
給 与 ・ 手 当	31,458,865	284,274	186,300	3,000,000			34,929,439
福 利 厚 生 費	4,423,304						4,423,304
退 職 金 共 済 掛 金	491,093						491,093
会 議 費	1,802,284	2,234,276	2,528,159	3,548,066			10,112,785
大 会 費	1,825,244						1,825,244
旅 費 交 通 費	5,982,187	1,481,322	1,148,632	4,446,802	24,260		13,083,203
通 信 費	1,597,376	70,254	2,313	19,000	21,742		1,710,685
印 刷 費	3,324,488	633,814	265,950	766,800	2,034,806		7,025,858
消 耗 品 費	2,611,928	83,216	282,455	33,440			3,011,039
リ ー ス 料	388,800						388,800
減 価 償 却 費	5,397,444						5,397,444
水 道 光 熱 費	535,155	4,153					539,308
営 繕 補 修 費	750,600						750,600
諸 謝 金	736,855	181,633	100,232	66,822			1,085,542
委 託 費	19,490,347		95,082	9,335,166			28,920,595
租 税 公 課	7,769,649			10,000			7,779,649
交 付 金	6,962,736	390,000	57,000	801,100	500,000	-8,263,836	447,000
会 費 ・ 負 担 金	478,815	102,600	79,000				660,415
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	1,457,425						1,457,425
支 払 手 数 料	705,345	10,368	151,931		570,240		1,437,884
雑 支 出	0	2,000	3,000				5,000
② 管 理 費	10,993,175	0	0	0	0	0	10,993,175
給 与 ・ 手 当	200,000						200,000
福 利 厚 生 費	26,189						26,189
退 職 金 共 済 掛 金	2,907						2,907
会 議 費	2,888,412						2,888,412
旅 費 交 通 費	1,441,302						1,441,302
通 信 費	282,666						282,666
消 耗 品 費	833,028						833,028
リ ー ス 料	0						0
減 価 償 却 費	0						0
水 道 光 熱 費	2,276,424						2,276,424
租 税 公 課	24,671						24,671
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	-765,880						-765,880
支 払 手 数 料	1,859,675						1,859,675
委 託 費	1,748,536						1,748,536
雑 支 出	175,245						175,245
③ 他 会 計 へ の 繰 出	0	0	0	0	0	0	0
他 会 計 へ の 繰 出	0	0	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	109,183,115	5,477,910	4,900,054	22,027,196	3,151,048	-8,263,836	136,475,487
当 期 経 常 増 減 額	-10,640,918	2,075,499	1,611,110	1,299,804	-2,786,908	0	-8,441,413

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特 別 会 計	部 門 委 員 会 特 別 会 計	教 育 事 業 特 別 会 計	COPPER 特 別 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
①	0	0	0	0		0	0
	0	0	0	0		0	0
経常外収益計	0	0	0	0		0	0
(2) 経常外費用							
①	0	0	0	0		0	0
	0	0	0	0		0	0
経常外費用計	0	0	0	0		0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0		0	0
当期一般正味財産増減額	-10,640,918	2,075,499	1,611,110	1,299,804	-2,786,908	0	-8,441,413
一般正味財産期首残高	789,201,011	8,472,826	8,388,260	12,571,292	7,444,560	0	826,077,949
一般正味財産期末残高	778,560,093	10,548,325	9,999,370	13,871,096	4,657,652	0	817,636,536
正味財産期末残高	778,560,093	10,548,325	9,999,370	13,871,096	4,657,652	0	817,636,536

第2号議案 理事及び補欠の理事選任の件

<理事候補者名簿>

重任	月橋 文孝	(東京大学大学院 教授 新領域創成科学研究科)	<会長候補>
重任	尾原 祐三	(熊本大学大学院 教授 先端科学研究部)	<副会長候補>
新任	澤村 一郎	(JX 金属株式会社 取締役副社長)	<副会長候補>
重任	川崎 了	(北海道大学大学院 教授 環境循環システム)	<北海道支部理事候補>
重任	駒井 武	(東北大学大学院 教授 環境科学研究科)	<東北支部理事候補>
新任	岡部 徹	(東京大学 教授 生産技術研究所)	<関東支部理事候補>
新任	小池 克明	(京都大学大学院 教授 都市社会学)	<関西支部理事候補>
新任	金子 賢治	(九州大学大学院 教授 材料工学)	<九州支部理事候補>
重任	岩月 栄治	(愛知工業大学 教授 都市環境学)	<地球・資源グループ理事候補>
新任	中野 博昭	(九州大学 教授 材料工学)	<プロセス・素材グループ理事候補>
重任	廣吉 直樹	(北海道大学大学院 教授 環境循環システム)	<環境・リサイクルグループ理事候補>
重任	笹木 圭子	(九州大学大学院 教授 地球資源システム工学)	<特定会務(編集・出版)理事候補>
重任	福井 勝則	(東京大学大学院 教授 システム創成学)	<特定会務(標準化、人材育成)理事候補>
重任	塩野(伊藤) 真由美	(北海道大学大学院 准教授 環境循環システム)	<春季大会・秋季大会委員会担当業務執行理事>
重任	小山 和也	(千葉工業大学 教授 先端材料工学)	<教育センター 兼 教育及び人材育成担当業務執行理事>
重任	村上 進亮	(東京大学大学院 准教授 工学系研究科)	<特定会務理事(教育及び人材育成)理事>
新任	宮林 良次	(東邦チタニウム株式会社 常務執行役員)	<協会・企業理事候補>
重任	築城 修治	(日本鋳業協会 理事)	<協会・企業理事候補>
重任	下田 直之	(石灰石鋳業協会 専務理事)	<協会・企業理事候補>
新任	杉津 雄治	(日鉄鋳業株式会社 取締役)	<協会・企業理事候補>
重任	齋藤 雅典	(古河メタルリソース株式会社 取締役社長)	<協会・企業理事候補>
重任	白鳥 寿一	(イー・アンド・イー・ソリューションズ株式会社 代表取締役社長)	<協会・企業理事候補>

(以上 22 名)

退任	土田 直行	(住友金属鉱山株式会社 顧問)
退任	山口 勉功	(早稲田大学 教授 環境資源工学科)
退任	バラチャンドラン・ジャヤデワン	(滋賀県立大学 教授 材料科学)
退任	中島 邦彦	(九州大学大学院 教授 材料工学)
退任	小俣 孝久	(東北大学 教授 多元物質科学研究所)
退任	大高 信之	(三菱マテリアル株式会社 技術統括本部資源部長)

(以上 6 名)

<補欠の理事候補者名簿>

<北海道支部>	廣吉 直樹 (北海道大学大学院 教授 環境循環システム)
<東北支部>	福山 博之 (東北大学 教授 多元物質科学研究所)
<関東支部>	天満 則夫 (産業技術総合研究所 副研究部門長)
<関西支部>	バラチャンドラン・ジャヤデワン (滋賀県立大学 教授 材料科学)
<九州支部>	島田 英樹 (九州大学大学院 教授 工学研究院)
<地球・資源部門委員会グループ>	中尾 信典 (産業技術総合研究所 研究戦略部長)
<プロセス・素材グループ>	柴山 敦 (秋田大学 教授 国際資源学部)
<環境・リサイクル部門委員会グループ>	五十嵐敏文 (北海道大学大学院 教授 工学研究院)

(以上 8 名)

第3号議案 監事選任の件

監事候補者名簿

重任（任期 2019年3月の定時社員総会より2021年3月の定時社員総会まで）
加藤 元彦（日本鉱業協会 副会長 専務理事）

留任（任期 2018年3月の定時社員総会より2020年3月の定時社員総会まで）
西川 信康（石油天然ガス・金属鉱物資源機構 地熱統括部長）

第4号議案 議事録署名人選任の件

定款第25条第2項の定めるところにより、議事録に署名押印する議事録署名人として、議長の他、出席した代議員のうちから2名を選任する。

報告事項（1）平成30年度公益目的支出計画実施報告書

報告事項（1）平成30年度公益目的支出計画実施報告書

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成30年度（平成30年2月1日 から 平成31年1月31日 まで）の概要】

1. 公益目的財産額	443,233,319
2. 当該事業年度の公益目的収支差額（（1）＋（2）－（3））	273,869,206
（1）前事業年度末日の公益目的収支差額	240,718,621
（2）当該事業年度の公益目的支出の額	61,538,718
（3）当該事業年度の実施事業収入の額	28,388,133
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	169,364,113
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	
継続事業1（学会誌発行事業）において論文誌を完全電子化したことに伴う印刷費、配送費の削減、及び（調査・研究事業）における事業規模縮小の結果、公益目的支出が計画値73,225,392から実績61,538,718に減少した。一方、実施事業収入は、ほぼ計画値なみとなった。これらの結果から、当該事業年度における公益目的収支差額は計画値43,246,892から実績値33,150,585へ10,087,307減少した。	

注：詳細は、別紙様式に個別の実施事業等毎に記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の	(1) 計画上の完了見込み	平成34年2月28日
完了予定事業年度の末日	(2) (1) より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	443,233,319	443,233,319	443,233,319	443,233,319	443,233,319
公益目的収支差額	302,728,244	240,718,621	345,975,136	273,869,206	389,222,028
公益目的支出の額	73,225,392	61,978,255	73,225,392	61,538,718	73,225,392
実施事業収入の額	29,978,500	32,180,758	29,978,500	28,388,133	29,978,500
公益目的財産残額	140,505,075	202,514,698	97,258,183	169,364,113	54,011,291

注：前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。